

# BIG BEN

- p1 盛んな会員参加型のイベント
- p2 写真探訪：「シティの路地裏」
- p3 領事だより：「大使館のできること」(2)
- p4-5 短信：ジャパン祭り報告他
- p6 海外安全セミナー
- p6 英国日本婦人会 60 周年記念祝賀会
- p7 エッセー：ダンス追想
- p8 クラブサロン・同好会案内

日本クラブ

## 会員参加型のイベントが盛ん

日本クラブ会員の英国生活を豊かにするため、日英交流や英国の知識を増やすイベントを企画している日英交流促進委員会(五百旗頭義高委員長)の活動が盛んだ。最近だけでも日本庭園清掃作業、ワイナリー工場見学ツアー、東インド会社のティー・テイस्टィング、クリスティーズのオークション見学といった行事が続いた。

### <日本庭園清掃作業>

今年で6年目になる恒例のハマースミス公園にある日本庭園の清掃作業が、今年は10月9日(日)に行われた。この日本庭園は1910年に開催された日英博覧会の際に会場内に日本人の手により造園されたもので、英国最古の公共日本庭園とされている。戦後荒れ果っていたものをボランティア有志により、2010年の100周年を機に修復作業が行われた。

2011年以来毎年1回ボランティアによる庭園清掃作業が行われているが、日本クラブはボランティアの供



日本庭園で記念植樹をするウマー区長と飯田公使

出と昼食の弁当を提供している。この清掃作業はハマースミス公園友の会が主催し、日本クラブや日本大使館が支援している。

今年には日本クラブより過去最大の40名のボランティアの参加があり、天候にも恵まれ、池に入って藻の除去作業、竹や笹の剪定や雑草取り等に全員汗をかいた。また、庭園の所有者であるハマースミス&フラム区のウマー区長と日本大使館の飯田慎一公使が桜(おかめ種)の記念植樹をした。



日本庭園の池の藻の除去作業

(2面へ続く)

### <ワイナリー見学ツアー>

昨年に続いて今年も10月16日(日)と10月23日(日)の2回、サリーのドーキングにあるデンビーズ・ワイン・エステート (Denbies Wine Estate) へのツアーが開催された。昨年6月でまだブドウが熟していなかったが、今年はたわわに実るブドウも見られた。デンビーズは265エーカーのブドウ畑を所有する英国最大のワイナリーで、1986年以来、白、赤、ロゼをはじめシャンパンと同じ製法でスパークリングワインを製造している。工場内見学では3種類のスパークリングワインを試飲、昼食後はミニトレインでブドウ畑を1周した。参加者は各回約45名だった。



ワイナリー見学ではトレインでブドウ畑巡り

### <クリスティーズのオークション見学>

英国はオークションの盛んな国である。そんな本場のオークションを見学するという英国ならではの企画で、10月11日(火)にメイフェアにあるクリスティーズで戦後の日本美術のオークションの見学をした。オークション会場にはバイヤーや代理人が詰めかけるほか、世界中のバイヤーが電話やオンラインで参加するため、実際に会場にいると現場でしか味わえない臨場感がある。約20人が参加。12月にもう一度クリスティーズのオークション見学できる機会がある。\*東インド会社のティー・テイस्टینگはP4参照



クリスティーズのオークション風景

## 写真探訪 Around London

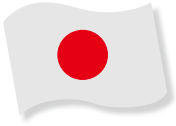
## 【Alley in the City】



金融街のシティには世界中の銀行や金融機関が軒を並べ、近代的なガラス張りの高層建築と重厚な石造りの建物が訪れる者に威圧感をもって迫ってくる。ここで毎日働く人々もさぞ重苦しい雰囲気では、と思いがちだが、そこはうまくできていて、建物と建物の間や大きな建物の裏側には小さな路地や横丁が無数にあり、パブや小さなレストラン、カフェ、サンドイッチ屋さんからクリーニング屋さん、靴の修理屋さんといった生活に密着した店が並んでいてホッとさせる。東京などの近代的都市では、生活のにおいを極力避けているように思えるが、人間はやはり無機質な環境には適応できないのではないだろうか。その点、さすが歴史と伝統の長いシティだけに、仕事環境をちゃんとわきまえているように思える。

(文・写真 加藤節雄)





## 大使館のできること／できないこと（その2）

今月号では、前回に引き続き、「大使館のできること／できないこと」（その2）を掲載させていただきます。

### 4. 行方不明

英国で行方不明になったと考えられるご家族を探したいとき

○ 捜索の方法、警察への照会、捜索願に関する助言を行います。

○ 犯罪に巻き込まれている可能性がある場合には、警察に対して捜査の申入れを行います。

#### <できないこと>

- 行方不明者の捜索活動
- 警察への捜索願の提出代行

### 5. 逮捕拘禁

逮捕・拘禁されたとき

○ ご希望があれば領事が本人との面会又は連絡をします。

- (1) 弁護士や通訳の情報を提供します。
- (2) ご家族との連絡を支援します。

例えば ご家族に連絡をとることができない場合、ご本人に代わりご家族に連絡します。

差別的、非人道的扱いを受けている場合には、関係当局に改善を求めます。

#### <できないこと>

— 釈放や減刑等の要求（適正な法手続がとられている限り、関係当局に対して、特別な扱いを求めることはできません。）

- 弁護士費用、保釈費用、訴訟費用の負担及びその保証
- 取調べや裁判における通訳・翻訳

### 6. 困りごと相談

様々な相談に応じ、解決方法について一緒に考えます。弁護士や通訳の情報を提供します。

#### <できないこと>

- 私的争いの仲裁、訴訟への介入
- 専門的な法律相談（領事は法律の専門家ではありません。）
- 通訳・翻訳（ただし、通訳・翻訳者の情報を提供します。）
- 外国査証、滞在許可、就労許可の取得の代行や口添え
- 在留国の行政機関への届出の代行、届出書類の翻訳
- 日本の年金や生活保護給付の申請の代行
- 日本の運転免許証の発給・更新手続

[http://www.uk.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/ryoji.html](http://www.uk.emb-japan.go.jp/itpr_ja/ryoji.html)



## 2016年日本クラブ総会のお知らせ

**日時:12月8日(木) 16:00**  
**会場:日本クラブ大会議室**

総会の詳細はメール配信にてお知らせします。  
出欠は専用サイトにてご確認くださいませので、  
よろしくお祈いします。(事務局)

# 短 信

COMMUNITY PLAZA



## ハイディ・ポッターさん叙勲

ジャパン・ソサエティーの事務局長を務めるハイディ・ポッターさんが平成28年春の叙勲で旭日双光章を受章した。日本・英国間の友好親善及び相互理解の促進に寄与したことが認められたもの。ハイディさんはJETの前身であるBETS (British English Teachers Scheme) で日本へ行って以来、日英の教育関係に興味を持ち、1991年に行われたジャパン・フェスティバルの記念事業として設立された英国の学校を訪問して子供たちに日本文化を紹介するJapan21の事務局長に就任、その後ジャパン・ソサエティーの事務局長として日英相互関係に貢献をしている。(写真① 鶴岡大使夫妻とハイディさん 日本大使館提供)



## 花岡高明氏に外務大臣表彰

在英の日本人ビジネスマンにはおなじみの在英日本商工会議所事務総長の花岡高明氏が平成28年度の外務大臣表彰を受けた。日本と英国との経済関係の発展に貢献するとともに、在留邦人の支援に幅広く尽力した功績が認められたもの。花岡さんは英国での27年間の経験を生かし、2009年に在英日本商工会議所事務総長に就任以来、英国における日本企業の英国政府に対する要望をまとめる役をしたり、日本人ビジネスマンの労働ビザや滞在資格の交渉に活躍したりしている。また、現在では英国のBrexitに対する日本企業の意見をまとめている。(写真② 鶴岡大使夫妻と花岡夫妻 日本大使館提供)



## JET 帰国者歓迎会

英国の大学卒業者を日本に派遣し、英語教師助手をしたり地方の国際交流事業のお手伝いをしてもらうJETプログラム (Japan Exchange & Teaching) で日本に滞在して帰国した人の歓迎パーティーが9月30日(金)ロンドンのアジアハウスで開催された。今年帰国したJET40名をはじめ関係者147名が参加、日本大使館の飯田慎一公使、ジャパン・ソサエティーのデイビッド・ウォレン会長から歓迎の挨拶があり、日本酒を飲みながら日本での思い出話に花を咲かせた。今年はJETプログラムが始まって30周年になり、各種イベントが企画されている。(写真③④ JLGC 提供)

## 本場のティー・テイスティング

紅茶の本場の英国でティー・マスターの解説を聞きながらテイスティングをするという企画が日本クラブ日英交流促進委員会の主催で、9月26日(月)と27日(火)の両日開催された。会場はロンドンにある東インド会社 (East India Company) の旗艦店で、各日25名の日本クラブ会員が参加し、熱心に話を聞いた後、7種類の紅茶を試飲した。

ティー・マスターからは植物学的には1種類の茶ノ木 (Camellia sinensis) から酸化と発酵のプロセスの違いで、White, Green, Oolong, Blackといった87種類に及ぶTeaが出来るといった話があった。

また、今回は岡山県で紅茶栽培を手掛ける宮本英治さんが訪英中であり、当日は特別講師として、紅茶栽培の苦労話等を披露してくれた。

東インド会社は1600年に創設され大英帝国の発展に寄与した。2010年に再興され、オリジナルのレシピを使った各種高級紅茶をはじめ、コーヒー、菓子類、金銀貨等を扱っている。  
www.theeastindiacompany.com





# 短 信

COMMUNITY PLAZA



## 内田リサ：ケンウッド コンサート

ロンドンをベースに活動するバイオリニスト内田リサさんがアナーン・トリオとともにロンドンのハムステッド・ヒースにあるケンウッド・ハウスでコンサートを開く。このコンサートはベトーベン特集で、今年の8月28日に第1回コンサートを開催、今回は第2回目となる。ケンウッド・ハウスはロンドン北部の大公園の中にある大邸宅で、現在は

美術館、ミュージック・ルーム、催し物会場等になっている。美術館にはバン・ダイクの絵画等が飾られている。アナーン・トリオは5弦楽器のトリオでリサイアン、ナイジェルさんの3人。演奏の合間にケンウッド・ハウスを見学できるようにになっている(写真⑤)

● Beethoven at Kenwood House by Anern Trio  
11月13日(日)  
Beethoven String Trio Op9 N3: 11:30  
Beethoven String Trio Op9 N2: 13:30

Beethoven String Trio Op9 N1: 15:30  
入場無料  
Music Room, Kenwood House  
Hampstead Lane, London NW3 7JR  
[www.kenwoodhouse.com](http://www.kenwoodhouse.com)  
[www.LisaUeda.com](http://www.LisaUeda.com)



## Hyper Japan Christmas

11月25日(木)～27日(土)  
Tobacco Dock, Wapping Lane,  
London E1W 2DA (写真⑥)  
[www.hyperjapan.co.uk](http://www.hyperjapan.co.uk)

# ジャパン祭り2016

恒例のジャパン祭りが今年も9月25日(日)、ロンドンのトラファルガー広場で挙行政され、鶴岡大使、中井日本クラブ会長等をゲストに迎え鏡開きが行われた。(写真はジャパン祭り実行委員会提供)



小林俊晴さん撮影



## 海外安全対策会議ロンドンセミナー

海外で活動する日本企業の安全を考えるセミナーが10月12日(水)ロンドンのヒルトン・グリーンパークホテルで開催され、約100人の日本人ビジネスマンが参加、熱心に専門家の話に耳を傾けた。このセミナーがロンドンで開催されるのは2003年以来13年ぶりで、日本クラブはこのセミナーの主催者の一翼を担っている。

### <様々なテロ攻撃>

2001年のアメリカの同時多発テロ事件以来、世界中でテロリストによる様々なテロ事件が起こっている。国際テロ組織は日本人もターゲットにしており、すでに多くの邦人の犠牲者を出している。セミナーでは海外邦人安全協会の小島俊郎氏の基調講演をはじめとして、警察庁の専門家によるパネル・ディスカッションが行われた。テロ攻撃には爆弾テロや誘拐殺人、自動車による襲撃事件等があるが、それだけではなく最近では企業を狙ったサイバーテロ事件も急増しており、サイバー・セキュリティは企業の安全対策に不可欠となっている。また、英国ではまだ顕著となっていないが、日本の暴力団が海外進出をしており、要注意であるという警告もなされた。

外務省や在英日本大使館が出す安全情報にも気を配ってほしいという注意喚起がなされた。



セミナーで挨拶する中井拓志日本クラブ会長

### <防ぎようがない?>

最近の国際テロの傾向はアルカイダやISという組織的な攻撃ではなく、個人によるテロ攻撃が増えている。オンライン雑誌で刺激され過激化した個人が、あらゆるところであらゆる機会を狙ってテロ攻撃をするため、これは残念ながら防ぎようがないとされている。我々が出来ることは実際にテロ事件が起きたときに、いかに被害を最小限にとどめることが出来るかということだ。個人でも企業でも実際にテロが起こった場合を想定して避難訓練をするとか、情報を共有する対策を考慮する必要があるようだ。

## 英国日本婦人会 60 周年記念祝賀会

英国に在住する日本人女性の会である英国日本婦人会(有地芽湮会長)が今年で創立60周年を迎え、10月11日(火)にはロンドンのEnglish Speaking Unionで創立60周年記念祝賀会が開催された。

会場にはゲストを含め約100人が集まり、創設者のひとり渡辺華子氏の長女の渡辺英美さんが、母の思い出を通して婦人会の創設当時の話をした。ロイターに努める父の転勤で渡部一家は1956年にロンドンに赴任したが、母は英国では労働許可証がないと働けないことを知り、大いに失望した。それでも積極的にボランティア活動や研究に努め、中でも



渡辺英美さんの基調講演

当時孤立しがちであった日本人女性のネットワークづくりに献身した。それが英国日本婦人会の創設につながった。

続いて会場では若手の弦楽四重奏楽団Ardour String Quartetのコンサートがあり、ハイドンとメンデルスゾーンの演奏があった。その後は部屋を変え、立食パーティーとなり、日本大使館の加藤元彦特命全権公使の乾杯の音頭で参加者全員がダイヤモンド・ジュビリーを祝った。60周年を祝う特別ケーキには名誉会長である鶴岡大使夫人がナイフを入れた。



特別ケーキにナイフを入れる鶴岡大使夫人

会場には創設当時のメンバーも集まり、終始和やかな雰囲気が流れていた。





## ダンス追想

この夏日本へ一時帰国した折、妹のダンスの発表会に出席しました。客席で拍手を送るのが仕事と思っていたら、プログラムの最後は皆でダンスを踊ることになっていました。全くの初心者の私は緊張し、間違いそうになるたびに、リードする男性に無言でグイッと引っ張られて、正直嫌になってしまいました。帰宅後、妹にその感想を述べると、ダンスの世界では男性がリードして当たり前、ましてや、私のような下手な人は上手な人のリードに従って当然だったのでしょ。

そうは言っても何か腑に落ちない時に忽然と思いついたのが、イギリスで見たダンスの番組でした。いろいろなカップルが登場しては、その技術、表現力を競うのですが、その中の一組には感激せずにはられませんでした。そのカップルは車椅子の女性と健常者の男性でした。その他のカップルは言うまでもなく、男性がリードして女性がターンしたり、見せ場を作っていました。が、そのカップルは車椅子の女性がリードして男性をくるくると回し、最後は男性が車椅子の女性の膝の上に乗ってポーズを決めたのです。これには会場全体が感激の渦に巻き込まれました。女性と男性、障害者と健常者という枠を超えて、本当に心から、両者ともダンスを楽しんでいたからです。

日本人としても平均よりずっと小さい私は、イギリスでは障害者との境にいるように感じるが多々あります。スーパーに行くと、なぜか私の欲しいものが棚の一番上にあり、よく付近にいる人にとってもらっています。靴は子供サイズでよく、助かっていますが、デザインが今一つだったり、幅が足りなくて、困っています。それでも、イギリスに住む人が皆、身長が高いとは限らないのです。戦中に子供時代を過ごした人達、今や70代以上の人達は、栄養不足から小柄な人が多く、その老婦人の消費者のために、メーカーはサイズ3の靴を作り続けていると思われます。おかげで、私もその恩恵にあずかっています。

また、ある人が教えてくれたのですが、ロンドンのギリシャ人街の店に行くと、サイズが小さいが幅広の靴や、脚の長さが短めのズボンを販売しているそうです。このように多様性があることが、共存するメリットと言えましょ。今日もいろいろな人に助けられて、感謝して生活をしています。そして私も何かしら、社会に貢献するように心がけています。



### クリサンシمام・カップ

## 今年はメイドンヘッドが雪辱

毎年行われる日本クラブ対メイドンヘッド・ゴルフクラブとのゴルフ対抗戦「クリサンシمام・カップ」が今年も10月2日(日)パークシャーのメイドンヘッド・ゴルフクラブで開催された。過去2年間カップを保持してきた日本クラブだが、鶴岡公二大使キャプテンを中心に頑張ったものの、メイドンヘッドの健闘に押され、今年は残念ながら勝利を逃した。

クリサンシمام・カップは1924年から続いており、ライダーカップより長い歴史を誇っている。試合後のディナーでは鶴岡、ジェフ・モリスの両キャプテンが挨拶、終始和やかな雰囲気の日英親善ゴルフ大会を祝った。



日本側チーム(上)と両キャプテン(下)

## 日本クラブ理事の交代

- ◆診療所運営(副): 黒澤彰広氏より白井栄太氏へ(ともに三菱商事)
- ◆日英交流促進(副): 本村恵三氏より長須賢一郎氏へ(ともに住友商事)

## 新規加入の法人会員

- ◆パーク・コーポレーション  
Park Corporation

## 帰任の際には退会届を!

帰任される方は忘れずに日本クラブへ退会届を提出してください。

## 日本クラブ・ゴルフ同好会

- ◆月例会: 開催中
- ◆会場: Maidenhead Golf Club
- ◆問い合わせ: ☎ 07810-545023 (西川)  
charles.nishikawa@btinternet.com  
随時入会受付中(申し込みはHPから)

## 日本クラブ・ブリッジ会

- ◆例会: 毎週木曜日(11:30am開始)
- ◆会場: ヤングチェルシー・ブリッジクラブ  
(<http://ycbc.co.uk/>)
- ◆問い合わせ: reikoe@btinternet.com (榎枝)  
見学者歓迎

## 日本クラブ・グリーンコーラス

- ◆練習日: 毎週月曜日(10:15~12:30)
- ◆会場: Trinity Church, Golders Green
- ◆問い合わせ: mail@tokukojay.demon.co.uk  
(大谷トク子)

## 日本クラブ囲碁会

- ◆例会: 毎週土曜日(14:00~20:00)
- ◆会場: Inn of Court Pub  
地下鉄 Chancery Lane Exit 3より直進2分
- ◆問い合わせ: ☎ 07956-594040 (田中)  
tanaka@gokichi.org.uk

## クラブサロンのご利用を!

日本クラブのクラブサロンはロンドン中心部セント・ポール大寺院のテムズ川対岸のサザックにあります。ラウンジや会議室、ソフトドリンク、JSTV等のサービス施設があります。テムズ川南岸のこの地区は再開発が進むエリアで、テートモダン・ギャラリーを始め、数々のショップやレストランが並んでいます。地下鉄ジュビリー線のサザック駅から徒歩5分、ロンドン・ブリッジ駅からは10分の便利な距離にあります。会員であれば誰でもご利用になれます。



地図はホームページ ([www.nipponclub.co.uk](http://www.nipponclub.co.uk)) の「日本クラブご案内図はこちら」を参照してください。

- \*建物入口のレセプションで、日本クラブへ行くと教えてください。(会員証の提示を求められることもあります)
- \*閉館時間以外はシャッターが降りていて入場出来ません。

### ● Nippon Club

Ground floor, Europoint Centre  
5-11 Lavington Street  
Southwark, London SE1 0NZ

TEL: 020-7921-9490, Email: jimukyoku@nipponclub.co.uk  
月曜~金曜: 午前10~午後9時(事務局は午後6時まで)  
土曜: 午前10時~午後4時(事務局は休日)  
日曜・祭日は原則休館

## ロンドン日本人学校

ロンドンにある特性を生かしつつ、学習指導要領に準じた教育を実践しています

- ◆運動会・文化祭などの行事
- ◆きめ細かな進路指導・進路講演会
- ◆英語検定や漢字検定の実施
- ◆放課後の楽しい部活動(5年生以上)
- ◆整った学習環境
- ◆英会話や英語活動
- ◆現地校との交流
- ◆通学バス利用可



入学・転入学随時受付 TEL: 020-8993-7145

## ロンドン補習授業校

英国の現地校等に通学している子ども達が、国語(日本語)の勉強をする「サタデースクール」です

- ◆毎週土曜日午前中授業
- ◆校舎はアクトン、プレント、クロイドンの3校舎
- ◆小・中学部・高等部(学習指導要領に準じたカリキュラム)
- ◆授業回数年間約40回
- ◆日本語科(日本語を第2母国語とし、日本語の習得を望む児童生徒対象に7クラス設置)

●日本クラブ 在英日本企業300社がサポートしています / 英国で50年以上に亘り日本語で最新医療を提供しています

# NIPPON CLUB メディカルクリニック

内科  
小児科  
一般診療

東京慈恵会医科大学の派遣医師が常勤しています

- 各種旅行傷害保険取扱
- 海外派遣員医療保険取扱
- 健康診断・婦人科検診随時実施
- キャッシュレス対応

内科・小児科を中心とした一般診療に加え、健康診断、乳幼児検診、婦人科検診、各種予防接種を行うほか、日本人専門医による内視鏡検査も行っています。最新設備を備えた総合病院内で診療しているため、CT/MRIなどの専門検査や各種専門医への紹介・入院手続が可能です。

旅行  
保険で  
キャッシュ  
レス

[www.nipponclub.co.uk/clinic](http://www.nipponclub.co.uk/clinic)

Hospital of St John & St Elizabeth (Brampton House 1F)  
60 Grove End Road, London NW8 9NH (Jubilee線St John's Wood駅から徒歩3分)

020-7266-1121  
(要予約、年末年始と祝日を除く毎日診療)